

合唱団そうなそ 団体プロフィール

「山口県の合唱シーンに新しい風を！」をモットーに掲げ、2015年4月に創団。「そうなそ」とはポピュラーな山口弁で、標準語の「そうなの」にあたる。山口市内の地域交流センターを主な活動拠点とし、山口県出身・在住の20~30代のメンバーを中心に約40名で活動中。無伴奏混声合唱作品を主なレパートリーとしているが、古今東西を問わず様々な楽曲に挑戦している。



全日本合唱コンクール山口県大会大学職場一般部門混声合唱の部において8大会連続金賞受賞、うち3回山口県知事賞（コンクール大賞）受賞。第63回中国合唱コンクール同部門銀賞受賞。第11回および第14回声楽アンサンブルコンテスト全国大会一般部門銅賞受賞。第5回東京国際合唱コンクール室内合唱部門1位金賞受賞。第6回同コンクール同部門2位金賞およびビッグウェーブ賞受賞。

公式HP：<https://sonasochorus.wixsite.com/sonaso>

【これからの出演予定】

■5月3日（土）／宮地楽器ホール（東京都小金井市）

花ぬそこおらすこんさあと in Tokyo

■7月26日（土）／第一生命ホール（東京都中央区）

第7回東京国際合唱コンクール 混声合唱部門

■8月10日（日）／シンフォニア岩国

第80回山口県合唱コンクール 大学職場一般部門 混声合唱の部（シンフォニア岩国）

■11月16日（日）／山口カトリック教会サビエル記念聖堂

第368回パイプオルガン・メディテーション・コンサート

佐々木優実 <団長>

1994年生、山口県山口市出身。山口大学人文学部人文社会学科卒業。大分県立芸術文化短期大学音楽科声楽コース卒業、同短期大学専攻科音楽専攻首席修了。第23回さくらびあコンクール第1位（さくらびあ大賞）、第49回大分県音楽コンクール声楽部門大学の部第1位を受賞。第3~5,11回JCA ユースクワイア、JCA ナショナルユースクワイアトロサ遠征旅行に参加。日本代表としてワールドユースクワイア2019(フランス・ポルトガル)に参加。"5人の若者たちのマチネ"



メンバー。新進演奏家育成プロジェクトオーケストラシリーズ第81回福岡公演にて九州交響楽団(指揮：飯森範親)と共演。これまでに末廣正己、林満理子の各氏に師事。大分二期会正会員。

京牟礼瑞己 <指揮者>

1994 年生、山口県山口市出身。幼少期より合唱、声楽、エレクトーン、ヴァイオリンなど幅広く音楽経験を積み、2015 年より当団指揮者を務める。これまで指揮をした合唱コンクール山口県大会(参加初年度を含む)、声楽アンサンブルコンテスト山口県大会の全てでコンクール大賞、全国推薦を得ている。第 4~6 回 JCA ユースクワイアに参加。Men's Vocal Ensemble"寺漢"団員、Yamaguchi "Patriot Singers"音楽監督。これまでに声楽を磯部マキ、合唱指揮を松原千振の各氏に師事。



米澤恒成 <指揮者>

1994 年生、山口県防府市出身。山口大学医学部医学科卒業。山口・広島を中心に複数の合唱団に所属し、合唱歌手としての研鑽を積む。2015 年より当団指揮者を務める。第 5 回東京国際合唱コンクール室内合唱部門では当団を指揮し 1 位金賞を受賞。防府コーラル・ソサエティ"Pirorum"主宰。"5 人の若者たちのマチネ"メンバー。Men's Vocal Ensemble"寺漢"、Noema Noesis 団員。第 5, 11, 12 回 JCA ユースクワイア、JCA ユースクワイアトロサ演奏旅行に参加。これまでに声楽をモチェオ久美、合唱指揮を寺沢希、堅田優衣の各氏に師事。



中島拓海 <指揮者>

1997 年生、山口県山口市出身。山口大学医学部医学科卒業。2018 年より当団指揮者を務める。第 6 回東京国際合唱コンクール室内合唱部門では当団を指揮し 2 位金賞およびビッグウェーブ賞を受賞。合唱編曲・作曲活動にも力を注いでおり、これまでの編曲作品数は 30 を超える。「無伴奏混声合唱組曲『文也』(詩:中原中也)」をはじめ、山口大学混声合唱団、合唱団そうなそに複数の楽曲を提供している。

